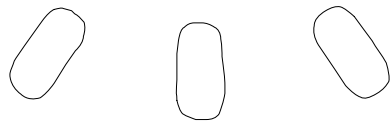


日本の羊産業の再構築

さとうみ羊牧場株式会社

CEO 金藤 克也



内容

はじめに

日本の羊肉事情

日本の羊肉産業の現状と課題

日本の羊肉産業の課題解決

日本の羊産業の幕開け

2024/8/8



はじめに

さとうみ羊牧場株式会社は、東日本大震災の復興支援活動から始まり、南三陸町の地域経済のけん引役として、現在多数メディアにも取り上げて頂き、事業拡大を目指しています。特徴として、地域で排出される「わかめ・海苔・ワイン粕」の未利用資源を羊の飼料として活用して、OnlyOneの羊肉を出荷しております。うまみ成分も多く日本のトップブランドです。



主な出荷先

★羊SUNRISE 麻布十番店・神楽坂店（東京）★ジンギスカン慶彦 麻布十番店・大森店（東京）★フレンチ食堂ITTOKU（小田原）★ひつじの隠れ家（愛知県一宮）★ラム肉バル結（岡山市）★なみかた羊肉店（山形県米沢）★Brasserie Tatsuya（仙台）★株式会社スマート（東京 仲卸業）★肉がとう（東京）★馳走屋河の（松山市）

取引待ち企業 ☆(株)サトー商会 ☆仙台市内ホテル・飲食店数軒 ☆関東圏数軒

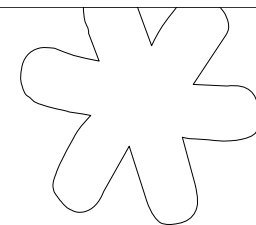


日本の羊肉事情

健康志向・美味しさの再認識

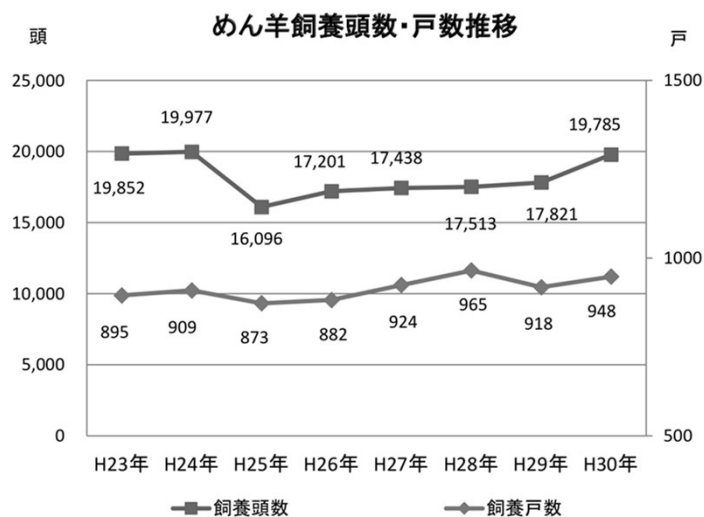
- ★第4のテーブルミートとして注目
- ★メディアへの露出度アップ
- ★都内での羊肉専門店の増加
- ★国産羊肉への関心の高まり
- ★国内供給の99%以上が輸入物



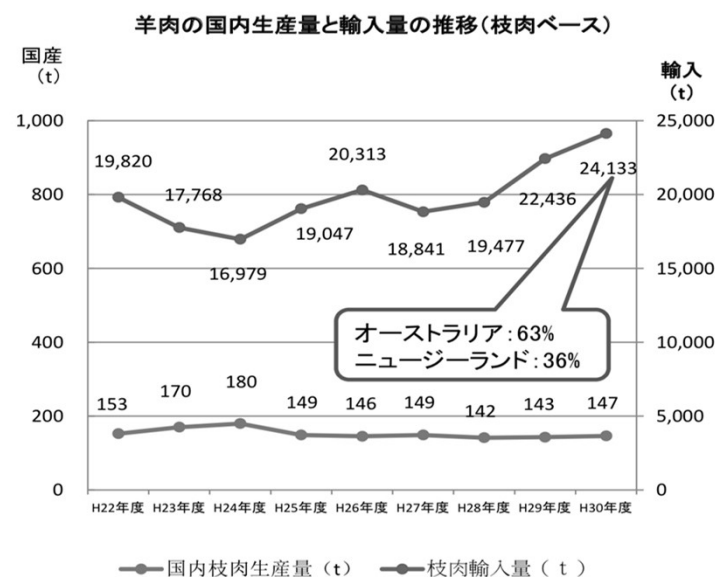


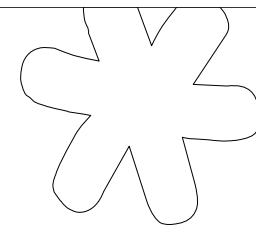
日本の羊肉産業の現状と課題

- 全国飼養頭数 約2万頭
- 飼養農家数 約1,000軒弱
- 1軒平均 約20頭
- 国内生産量 140 t 前後で増減



資料:農林水産省消費・安全局動物衛生課
「家畜の飼養に係る衛生管理の状況等の公表について」





日本の羊肉産業の最大の課題

- 自家採草地の不足

北海道・九州を除いた本州全域

- **羊の産子率**（1年に1頭の雌羊から生まれる子羊の数）

目標値1.5倍

1.5倍にも満たない農家も散在されます。

日本の羊肉産業の課題解決 産子率向上!!

フィニッシュランドレース（フィンランド原産）

- ・早熟性（当歳月齢での繁殖が可能）
- ・1年間で2～3頭出産出来る

原産国フィンランドでは兼業農家で2.7頭



産子率 1.5 設定の場合
在来種 明け1歳で繁殖

産子率【1.5設定】		初年度		2年度		3年度		4年度		5年度		6年度		
繁殖羊（雌）		25		25		55		85		115		145		
出産子羊	残留	38	30	38	30	83	30	128	30	173	30	218	30	
	出荷		8		8		53		98		143		188	
収入	売上	800,000		800,000		5,300,000		9,800,000		14,300,000		18,800,000		
支出	飼料代	1,650,000		2,550,000		3,450,000		4,350,000		5,250,000		6,150,000		1頭当たり年間30,000円
	その他	1,000,000		1,200,000		1,400,000		1,500,000		1,700,000		1,900,000		機械購入・修理・メンテ・設備
	管理費	2,000,000		2,000,000		2,000,000		2,000,000		2,000,000		2,000,000		光熱費・車両関連・その他
	人件費	6,000,000		6,000,000		6,000,000		6,000,000		6,000,000		6,000,000		2名在籍
	支出合計	10,650,000		10,850,000		12,850,000		13,850,000		14,950,000		16,050,000		
利益		-9,850,000		-10,050,000		-7,550,000		- 4,050,000		-650,000		2,750,000		

産子率 2.5 設定の場合
品種：Fin 当歳で繁殖

産子率【2.5設定】		初年度		2年度		3年度		4年度		5年度		6年度		
繁殖羊（雌）		25		55		85		115		145		175		
出産子羊	残留	63	30	138	30	213	30	288	30	363	30	438	30	
	出荷		33		108		183		258		333		408	
収入	売上	3,300,000		10,800,000		18,300,000		25,800,000		33,300,000		40,800,000		
支出	飼料代	1,650,000		2,550,000		3,450,000		4,350,000		5,250,000		6,150,000		1頭当たり年間30,000円
	その他	1,000,000		1,500,000		2,000,000		2,500,000		3,000,000		3,500,000		機械購入・修理・メンテ・設備
	管理費	2,000,000		2,000,000		2,000,000		2,000,000		2,000,000		2,000,000		光熱費・車両関連・その他
	人件費	6,000,000		6,000,000		9,000,000		10,000,000		10,000,000		10,000,000		1名300万円 3年目一人増員
	支出合計	10,650,000		12,050,000		16,450,000		18,850,000		20,250,000		21,650,000		
利益		-7,350,000		-1,250,000		1,850,000		6,950,000		13,050,000		19,150,000		

産子率 3.0 設定の場合
品種：Fin 当歳で繁殖

産子率【3.0設定】		初年度		2年度		3年度		4年度		5年度		6年度		
繁殖羊（雌）		25		55		85		115		145		175		
出産子羊	残留	75	30	165	30	255	30	345	30	435	30	525	30	
	出荷		45		135		225		315		405		495	
収入	売上	4,500,000		13,500,000		22,500,000		31,500,000		40,500,000		49,500,000		
支出	飼料代	1,650,000		2,550,000		3,450,000		4,350,000		5,250,000		6,150,000		1頭当たり年間30,000円
	その他	1,000,000		1,500,000		2,000,000		2,500,000		3,000,000		3,500,000		機械購入・修理・メンテ・設備
	管理費	2,000,000		2,000,000		2,000,000		2,000,000		2,000,000		2,000,000		光熱費・車両関連・その他
	人件費	6,000,000		6,000,000		9,000,000		10,000,000		10,000,000		10,000,000		1名300万円 3年目一人増員
	支出合計	10,650,000		12,050,000		16,450,000		18,850,000		20,250,000		21,650,000		
利益		-6,150,000		1,450,000		6,050,000		12,650,000		20,250,000		27,850,000		

今後の計画

認定農業者 取得済
(R5/6月)



地域おこし協力隊受入れ
(R6/5月)



農業経営基盤強化資金
スーパーL資金借り入れ



ニュージーランド 羊導入

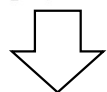
さとうみ羊
牧場
株式会社

新牧場整備
放牧地整備
畜舎増設
開墾



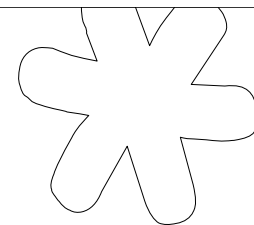
日本の羊産業の幕開け

フィニッシュランドレースの生体輸入



- ・わかめ羊増産
- ・委託農家の育成
- ・品種改良を経て産仔率の高い肉用種を
- ・生体で販売することで、羊農家の収益向上





中長期的な展開

- 産子率向上により出荷頭数の増加
- 生体で販売することで、飼料代の節約
- 東北地方で素畜供給の中心となる
- 新しい品種の開発（育種）

Fin×サフォーク・Fin×オーストラリアンホワイト etc.

- **将来的に都内に、さとうみ直営の飲食店開設**

**ぜひ一緒に日本の羊産業を盛り上げてみませんか!!
どうぞよろしくお願いいたします。**

